

紙リサイクル研修会実施要領

公益財団法人古紙再生促進センター(以下「センター」という。)が実施する紙リサイクル研修会(以下「研修会」という。)については、この要領に基づいて行います。

1. 目的

古紙は主たる製紙原料として有効活用され、資源小国のわが国にとって重要な役割を担っています。また、近年は循環型社会の形成に向けて廃棄物の発生抑制 (Reduce)、製品等としての再使用 (Reuse)、原材料としての再生利用 (Recycle) に取り組むことが求められています。このような観点からも、古紙のリサイクルを一層促進していく必要があります。

本研修会は、古紙を排出される方々に古紙の回収と利用の意義について啓発するとともに、古紙を種類ごとに分別すること、紙の原料にならないものを古紙に混ぜないこと等をお願いすることで、古紙の再生利用の促進を図ろうとするものです。

2. 実施手順

研修会の実施手順は次のとおりとします。

(1) 研修会の実施を希望する自治体及び消費者団体等各種団体は、別に定める「紙リサイクル研修会申込書」によりセンターへお申し込み下さい。

* オンラインでの実施と講師を派遣しての実施のどちらかを選択いただきます。

* オンライン研修会をご希望の方には、iPad (Wi-Fi がない場所でもインターネットが利用できるセルラーモデル) の貸し出しが可能です。

* 研修会出席人数が概ね50名以上見込めることを基本とさせていただきます。

* 申し込みは、原則実施希望日の2ヶ月前までをお願いいたします。

* 申し込みの受け付けは先着順としますが、複数回実施実績のある団体につきましては、受け付けを実施希望日の2か月前までお待ちいただき、新規申し込みの団体を優先させていただきます。

(2) センターは申込者と相談のうえ、実施日時、研修内容等を確定し、オンラインにて実施あるいは講師を派遣して実施します。

(3) 研修会を実施した団体は、研修会終了後、速やかに別に定める研修会実施報告書をセンターにご提出下さい。

3. 研修会内容

- (1) 研修会は、講師による説明、質疑応答の時間を含めて原則1時間程度とします。
- (2) 研修会の対象者は、再資源化に関心を持っている消費者、行政担当者、学校教職員関係者、事業者等とします。
- (3) 研修内容は、紙リサイクルの現状、紙リサイクルを進めるうえで必要なこと等を中心に説明します。
なお、一般家庭向け研修会と事業者向け研修会がありますので、詳細は別途ご相談しながら内容を決めさせていただきます。
- (4) 講師は、センター関係者の中から日程等を勘案してセンターが決定させていただきます。

4. 実施期間

研修会の実施期間は、4月1日から3月20日までとさせていただきます。

5. 実施回数

研修会の実施回数は、毎月1回程度を予定しております。

申し込みが重複した場合、ご対応いただけないことがあることをご了承願います。

6. 経費

講師の旅費や当センターの備品発送費等の経費は、センターが全額負担します。

(申込先・問合せ先)

公益財団法人古紙再生促進センター業務課（濱野）

〒104-0042 東京都中央区入船3-10-9 新富町ビル4F

TEL：03-3537-6822

FAX：03-3537-6823

Eメール：gyomu@piif-prpc.com

過去3年間の実施実績

【平成30年度】

| 開催日 | 開催地 | 対象者 | 参加者数 | 申込団体等 |
|--|-------------|-------------------------------------|--------------|------------------------|
| 平成30年 5月25日 5月26日 | 埼玉県 所沢市 | 集団資源回収実施団体 | 123名 115名 | 所沢市環境クリーン 部資源循環推進課 |
| 7月27日 | 高知県 高知市 | 高知クリーン推進会会員事業 所、高知商工会議所会員事 業所 | 23名 | 高知クリーン推進会 |
| 9月10日 | 千葉県 千葉市 | 千葉県内市町村、関係一部 事務組合の一般廃棄物担当 者 | 97名 | 千葉県環境生活部 循環型社会推進課 |
| 10月5日 | 奈良県 奈良市 | 減量計画書等提出建物占有 者 | 64名 | 奈良市環境部 廃棄物対策課 |
| 11月1日 | 千葉県 八千代市 | 八千代市廃棄物減量等推進 員 | 53名 | 八千代市安全環境部 クリーン推進課 |
| 11月8日 | 群馬県 前橋市 | 県内市町村の一般廃棄物の 実務担当者 | 40名 | 群馬県環境森林部 廃棄物・リサイクル課 |
| 11月13日 | 大阪府 吹田市 | 吹田市内の事業者 | 42名 | 吹田市環境部 環境政策室 |
| 11月13日 11月14日 | 新潟県 新潟市 | クリーンにいがた推進員 | 94名 92名 | 新潟市環境部 廃棄物対策課 |
| 11月21日 | 福岡県 北九州市 | 事業用大規模建築物及び大 量排出事業所 | 380名 | 北九州市環境局 循環社会推進部 |
| 11月22日 | 東京都 港区 | 港区内事業者の廃棄物管理 責任者等 | 150名 | みなとリサイクル 清掃事務所 |
| 11月22日 | 石川県 金沢市 | 石川県再生資源事業協同組 合、金沢市、等 | 12名 | 石川県再生資源事業 協同組合 |
| 11月30日 | 新潟県 新発田市 | 新発田市廃棄物減量等推進 員 | 120名 | 新発田市環境衛生課 |
| 平成31年 2月5日 | 東京都 港区 | 港区集団回収実施団体代表 者 | 42名 | みなとリサイクル 清掃事務所 |
| 2月13日 | 佐賀県 佐賀市 | 事業者(多量排出事業者な ど) | 100名 | 佐賀市環境部 循環型社会推進課 |
| 2月22日 | 栃木県 宇都宮市 | 県内市町及び一部事務組合 廃棄物行政担当職員 | 40名 | 栃木県環境森林部 廃棄物対策課 |
| 2月24日 | 東京都 青梅市 | 環境美化委員、一般市民 | 100名 | 青梅市環境部 清掃リサイクル課 |
| 実施回数:18回 ・ 参加者数:1,687名 (昨年度13回 ・ 1,635名) | | | | |

【令和元年度】

| 開催日 | 開催地 | 対象者 | 参加者数 | 申込団体等 |
|--|-------------|--------------------|------------|------------------|
| 令和元年 6月8日 | 岐阜県 大垣市 | 大垣市廃棄物減量等推進委員 | 414名 | 大垣市生活環境部クリーンセンター |
| 8月9日 | 群馬県 高崎市 | 高崎市環境保健委員 | 約400名 | 高崎市環境保健協議会 |
| 10月4日 | 群馬県 館林市 | 館林市廃棄物減量等推進員 | 約500名 | 館林市市民環境部地球環境課 |
| 10月31日 | 岩手県 花巻市 | 花巻地域公衆衛生組合長 | 71名 | 花巻地域公衆衛生組合連合会 |
| 11月14日 11月15日 | 新潟県 新潟市 | クリーンにいがた推進員 | 91名 88名 | 新潟市環境部廃棄物対策課 |
| 11月22日 | 群馬県 桐生市 | 桐生市ごみ減量化推進協議会会員 | 約40名 | 桐生市市民生活部環境課 |
| 11月22日 | 石川県 金沢市 | 石川県再生資源事業協同組合、金沢市等 | 14名 | 石川県再生資源事業協同組合 |
| 12月11日 | 群馬県 伊勢崎市 | 環境指導員、くらしの会会員、市民 | 127名 | 伊勢崎市環境指導員会 |
| 12月13日 | 東京都 中央区 | 釜山古紙連合会 | 10名 | 株式会社エコマット産業 |
| 令和2年 2月24日 | 岐阜県 岐阜市 | 一般市民 | 140名 | 岐阜市環境部低炭素・資源循環課 |
| 実施回数：10回 ・ 参加者数：1,895名 （昨年度18回 ・ 1,687名） | | | | |

【令和2年度】

| 開催日 | 開催地 | 対象者 | 参加者数 | 申込団体等 |
|-------------------------------------|------------|--------------------|------|---------------|
| 令和2年 11月20日 | 石川県 金沢市 | 石川県再生資源事業協同組合、金沢市等 | 16名 | 石川県再生資源事業協同組合 |
| 実施数：1回 ・ 参加者数：16名 （昨年度10回 ・ 1,895名） | | | | |